事例No.	2192
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	兵庫県

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・移住定住 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	地域資源活用

事例内容・タイトル

古民家再生【community&weeklystay&crafts】
－丹波を中心とした兵庫県の人・モノづくりのための定住・育成・販路開拓時業－

出典

地域力創造推進に関する研究会（第3回）

ローカル10,000プロジェクト　兵庫県

令和3年度採択

「古民家再生【community&weeklystay&crafts】
- 丹波を中心とした兵庫県の人・モノづくりのための定住・育成・販路開拓時業 -」

【事業背景】

○丹波地域は、阪神間からのアクセスが良く、移住ニーズの高まりが見られる。

○就業や地域コミュニティへの参加など、移住し、地域で生活していくためのスキル習得のための長期滞在に、費用がかさむ。

○丹波焼や丹波布など、地域の伝統的な文化的資源を活かしたものづくりの後継者が不足している。

【事業実施者】 株式会社小谷木材店

【自治体・金融機関の支援内容】

○公費による交付額：

国費（地域経済循環創造事業交付金）：5,000千円

地方費：5,000千円

○中兵庫信用金庫による融資：10,000千円

【取組内容】

○古民家を改修し、移住・起業目的の方に安価で長期滞在ができるWEEKLYSTAYの場を提供

○同施設内に不動産・就労情報の提供や地域住民と移住希望者の交流の場となるカフェスペースを整備し、地域農産品を利用したスイーツ等を提供

○若者のものづくりの担い手育成を目的に、同施設内に新規事業者のための工芸品・農産加工品の販売所を整備



移住希望者の交流イメージ



地域農産品を利用したカフェイメージ



伝統的なものづくりイメージ（丹波焼・丹波布）

【地域への貢献】

○丹波地域へのスムーズな移住が可能となる。

○ものづくりの後継者の育成が進み、丹波焼や丹波布といった伝統的な文化的資源を守ることができる。

○空き家の活用及び地元雇用の機会の増加